

そうま広域圏だより

平成26年
7月発行
—第27号—



職員募集

相馬地方広域市町村圏組合では、職員採用試験を次により行います。

消防職員

- 採用予定人員 3名程度
- 受験資格
 - ①昭和62年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません)
 - ②採用後、相馬地方の市町村に居住できる方
- 受付期間
7月1日(火)～8月15日(金)
※郵送の場合、8月15日(金)消印有効
- 受付場所
事務局総務課(相馬市役所4階)
- 第1次試験
試験日 9月21日(日)
試験科目 教養試験(高校卒業程度)、体力試験
試験会場 相馬看護専門学校
(相馬市石上字南蛸沢344)
- 第2次試験
第1次試験合格者に通知します。

看護教員

- 採用予定人員 2名程度
- 受験資格
 - ①昭和50年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方
 - ②看護教員の資格のある方、または平成27年4月1日時点で保健師、助産師、看護師として8年以上業務に従事し、看護教員を志願する方(ただし業務から5年以上離れている方は除く)
- 受付期間
7月1日(火)～9月19日(金)
※郵送の場合、9月19日(金)消印有効
- 受付場所
事務局総務課(相馬市役所4階)
- 試験日 10月10日(金)
- 試験科目 作文試験、個別面接、プレゼンテーション試験、身体検査
- 試験会場 相馬看護専門学校
(相馬市石上字南蛸沢344)

- 申込用紙は、相馬地方広域市町村圏組合事務局、相馬看護専門学校で配布します。(消防職員の申込用紙は、相馬地方広域消防本部・相馬地方の各消防署・分署においても配布します。)
- 組合のホームページからもダウンロードできます。【<http://www16.ocn.ne.jp/~s-koiki/>】
- お問合せ先 相馬地方広域市町村圏組合事務局総務課 ☎0244-35-0211

看護学生を募集します

相馬看護専門学校では、平成27年4月入学の学生を募集します。看護への道と一緒に歩みませんか。

- 募集人員 40名
- 修業年限 3年
- 受験料 2万円
- 試験区分 推薦(公募・特別)及び一般入学試験
- 受験資格
 - 推薦入学試験(公募)**
 - ①相馬地方の市町村に住所を有すること。
 - ②平成27年3月に高等学校を卒業見込みで、高等学校長が推薦する者
 - 推薦入学試験(特別)**
 - ①相馬地方の市町村に住所を有すること。
 - ②高等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の学力が認められる者
 - 一般入学試験**
学校教育法による高等学校を卒業した者(平成27年3月卒業見込みを含む)または同等以上の学力が認められる者
- 願書受付期間
推薦入学試験(公募・特別)10月3日(金)～24日(金)
一般入学試験 11月14日(金)～12月12日(金)

- 試験内容
 - 推薦入学試験(公募・特別)**
 - ①試験日 11月11日(火)
 - ②試験方法 学科【数学I】・小論文・面接
 - 一般入学試験**
 - ①試験日 平成27年1月6日(火)
 - ②試験方法 学科【国語総合(漢文は除く)、数学I、英語I】・面接

- 募集要項・受験願書の配布
7月上旬から相馬看護専門学校にて配布します。



オープンキャンパス

相馬看護専門学校では、看護師を目指す方、またはそのご家族の方にもっと本校を知ってもらうため、学校説明会(オープンキャンパス)を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 8月1日(金)～3日(日)の3日間
各日とも午後1時30分～午後3時
- 場所 相馬看護専門学校
- 開催内容 学校紹介、募集要項の説明、学校内見学、質問・相談コーナーなど
- 申込方法 高校生は進路指導担当の先生へ、一般の方は相馬看護専門学校総務係へお問合わせください。



卒業生の進路

相馬地方の病院	22名
その他福島県内の病院	2名
宮城県内の病院	11名
関東圏の病院	3名
進学	2名

在校生の出身地

相馬市	44名	その他福島県	2名
南相馬市	42名	宮城県	20名
新地町	11名	岩手県	1名
飯舘村	1名		

☆受験申込など看護学校に関する各種問い合わせ先☆

相馬看護専門学校総務係
〒976-0006 相馬市石上字南蛸沢344
☎0244-37-8118
HPアドレス <http://academic2.plala.or.jp/kango/index.html>



編集/相馬地方広域市町村圏組合 〒976-8601 福島県相馬市中村字大手先13番地
TEL 0244-35-0211 FAX 0244-36-8932 URL: <http://www16.ocn.ne.jp/~s-koiki/>

普通救命講習を受けましょう

もし、家族や友達が突然、その場で倒れたら、あなたならどうしますか。

まず、119番通報で救急車を呼ぶことを想像される方は多いと思います。しかし、救急車はその現場へ向かうまでに全国平均で約8分かかるといわれています。その間でも、何もせずに救急車を待っているだけでは、尊い命を救うことはできません。

このようなとき、応急手当が必要となります。万一来に備え、あなたの大切な家族や友達を救うためにも、普通救命講習を受けましょう。

普通救命講習を受けてみたいけど申込方法がわからない、講習会の内容を詳しく知りたいなど、ご不明な点については、お近くの消防署または分署にお問い合わせください。



パソコン等でインターネットを使用できる環境にある方は、当消防本部ホームページに『応急手当WEB講習』や『救急車の適正利用について』などがあります。興味のある方はこちらをご覧ください。

相馬地方広域消防本部 ホームページアドレス

<http://www.soma119.com>

または「相馬地方広域消防本部」で検索してください

救助隊訓練強化中!!

相馬地方広域消防には、災害や事故などの現場において、人命の救助活動を行う救助隊があります。

現在、当消防本部では、救助活動に必要な知識、技術及び体力の向上を図るとともに、いかなる災害にも対応できる判断力や行動力を養うために、救助隊員の強化訓練を実施しています。



組合の財政状況をお知らせします

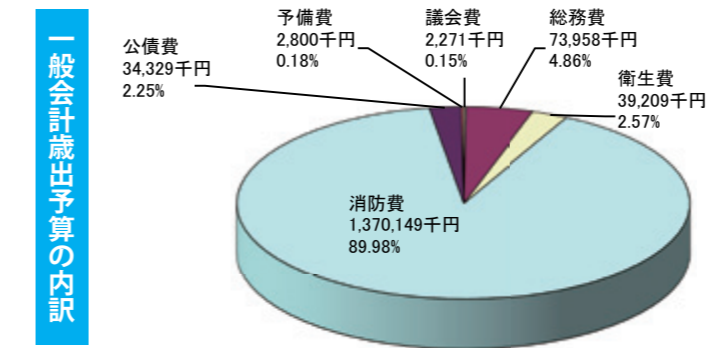
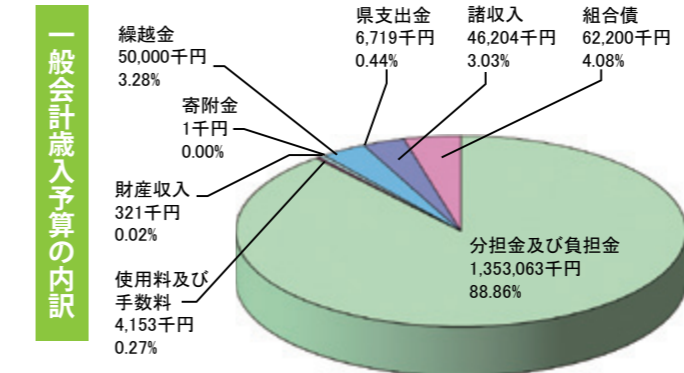
組合では、相馬地方広域市町村圏組合財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき年2回財政状況を公表しています。

今回は、平成26年度予算の概要と平成25年度予算執行状況（下半期）についてお知らせします。

平成26年度予算

平成26年度予算の概要は次のとおりです。

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	15億2,271万6千円	△1億1,395万3千円
看護専門学校特別会計	2億6,214万3千円	2,526万0千円
合計	17億8,485万9千円	△8,869万3千円



平成26年度の主な事業

○高機能消防指令施設整備事業

火災や救急などの緊急通報を受付する高機能消防指令施設を整備します。この指令施設が整備されることにより、119番通報の受付と同時に発信地の地図情報が表示され、より迅速な消防・救急活動が可能となり、被害の軽減や救命率の向上が図られます。（平成24年度から26年度までの3ヶ年で整備します）

○消防車両整備事業

老朽化した指揮兼広報車や消防ポンプ自動車等を最新の小型水槽付消防ポンプ自動車等に更新することにより消防力・災害対応力の充実強化を図ります。

○看護学校実習室整備事業

地域医療を担う看護師を育成するため相馬看護専門学校の実習室を整備し、看護技術を習得する臨地実習の学習環境を整備します。



平成25年度下半期の予算執行状況（平成26年3月末日現在）

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	17億1,629万1千円	16億9,761万0千円	98.9%	12億9,848万2千円	75.7%
看護専門学校特別会計	2億6,388万7千円	2億6,370万9千円	99.9%	2億3,679万2千円	89.7%
合計	19億8,017万8千円	19億6,131万9千円	99.0%	15億3,527万4千円	77.5%

■組合債の状況（平成26年3月末日現在）

項目	目	未償還元金
消防施設整備事業債		2億8,235万2千円
看護専門学校整備事業債		2億7,718万8千円
合計		5億5,954万0千円

■組合所有財産の状況（平成26年3月末日現在）

土	地	10,940.09㎡
建	物	7,851.04㎡
有	価 証 券	786万円
自	動 車	44台

普通救命講習会の内容

◎講習時間 3時間

◎主な講習内容

- ・心肺蘇生法
（成人への処置のしかた）
- ・AEDの
使いかた
- ・大出血時の
止血法

◎講習会受講後に
修了証が交付されます。



普通救命講習等 消防に関する お問い合わせ先



相馬消防署	☎0244-36-2181
新地分署	☎0244-62-2117
南相馬消防署	☎0244-22-2186
小高分署	☎0244-44-2212
鹿島分署	☎0244-46-5118
飯館分署	☎0244-42-0119